

## ルーターやカメラなどのセキュリティ

JJ1SXA/池

皆さん、PC のセキュリティ対策は万全ですか？パソコンやスマホを狙ったウイルス攻撃が後を絶っていません、もはや誰が被害にあってもおかしくない状況だ。

最近のウイルスは多様化・巧妙化し、基本的なセキュリティ対策では破られてしまう恐れがある、パソコンを安全に使うにはより丁寧な対策が不可欠だ。

会社のパソコンならシステム管理者が強固なセキュリティ対策を施してくれているだろうが、最近では自分のパソコンやスマホでも仕事をしたり、電子マネーやネットバンキング、クラウドサービスなどを利用したりする機会が増えている、従来のような甘いセキュリティ対策では、重要な個人情報や機密情報が盗まれてしまう危険がある。

攻撃の対象は、パソコンやスマホだけにとどまらない、今や、WiFi ルーターやネットワークカメラなど、ネットに接続する全ての機器は常にウイルス被害と隣り合わせにある。

WiFi ルーターやネットワークカメラなどのホームネットワーク機器は常にインターネットに接続しているため、外部から侵入されやすい、パソコンよりセキュリティが手薄になりがちなのが狙われる要因になるのです。

ルーターは SSID と暗号化キー（パスワード）を他人に知られると勝手に接続される、「タダ乗りされれば回線が遅くなるだけで無く、悪質行為の濡れ衣を着せられたり、接続している機器からデータを奪われたりする恐れがある。

また、管理画面のパスワードを知られると、設定を変更されたりウイルスを拡散させられたりする。

まずは、SSID と暗号化キーを初期状態から変更だ、WiFi に接続後、ルーターの IP アドレスを入力して管理画面を開き変更する。

管理画面の初期パスワードは「password」や「admin」が多く使われているので、容易に破られやすい、他人が推測できない文字列に変更する必要がある。

また、ルーターの制御プログラム（ファームウェア）のアップデートも重要、ファームウェアに脆弱性が見つかったら、それを狙ったウイルスの攻撃を受けるからだ、ルーターの管理画面からアップデートできる。

ネットワークカメラの映像が流出する被害も相次いでいるようだ、プライベートを他人に見られたり、流出映像を集めた海外サイトで勝手に公開されたりする恐れがある、原因は、ネットワークカメラの一部の機種で、管理画面の初期パスワードが「0000」など誰でも推測できる安易な文字列になっていることだ、このパスワードはすぐに変更するべきだ。

パソコンは常にウイルスやランサムウェアなどの脅威に晒されている（これらの脅威を総じてマルウェアと呼ぶ）、ウイルスに攻撃されないよう、万全のセキュリティ対策を講じましょう。